

種 別 理事会
日 時 2019年1月12日(土) 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室(東)

1. 理事長選出
 - ・櫻井理事(愛西市)再任
2. 会長挨拶
3. 役員・理事交代
 - ・女子野球担当を新設
 - ・副審判長を1名追加
 - ・役員・理事交代
 - 副会長 中島さん → 浅井さん(前広報)
 - 広報 浅井さん → 高尾さん(前蟹江町理事)
 - 女子野球担当 中島さん(前副会長)
 - 東部副審判長 水谷さん(審判長) → 加藤さん(美和ビッキーズ)
 - 津島市理事 倉知さん → 野田さん(津島西クラブ)
 - 蟹江町理事 高尾さん → 丹羽さん(蟹江北サンボーイズ)
4. 2019年度総会資料の確認
 - (1) 2019年度事業計画(案)
 - ・特になし。
 - (2) 2019年度組織図(案)
 - ・女子野球担当を新設
 - ・副審判長を1名追加
 - (3) 規約(案)
 - ・女子野球担当に関する事項を追記。
 - (4) 内規(案)
 - ・大会使用球をマルエスC号球からマルエスJ号球へ変更。
 - (5) 2018年度決算
 - ・特になし。
 - (6) 2019年度予算(案)
 - ・特になし。
5. 審判講習会日程
 - 審判部会員向け 1/20(愛西市立永和小学校)
 - 一般指導者向け 1/27(美和グラウンド・美和公民館)
 - 2/10(津島市営球場・練成館)
6. 審判部
 - ・審判部会員の追加は各地区副審判長へ連絡する。
 - ・投球制限等が新聞報道されているが、連盟としては軟式野球連盟ブロック講習会での周知、審判部会での検討をもって決定する。
全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会海部地区予選は2018年度の規則に則り行う。

7. 指導者講習会

- ・会場の大治町スポーツセンターサブアリーナは、改修工事のため暖房設備が利用できない。当日は温かい服装で参加をしていただくよう参加者へ周知する。
- ・当日の来場は、車を乗り合せていただくよう参加者へ周知する。
- ・各チームの参加人数を1月26日までに黒田会長へ報告する。

8. 登録チーム数の確認

津島市 4チーム（津島藤浪クラブは愛知県学童新人軟式野球大会のみ参加予定）
愛西市 4チーム
あま市 6チーム
大治町 1チーム
弥富市 1チーム
蟹江町 3チーム

種 別 理事会
日 時 2019年2月9日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室（西）

1. 総会の反省
 - ・今年合併したチームの代議員が1名であった。前年の報告もあるので合併前のチームでそれぞれ1名の出席が必要であった。
 - ・役員が代議員として出席していた（来年以降は役員、理事の出席は控える）。
2. 2月16日提出物
 - ・愛知県軟式野球連盟少年野球登録票
 - ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録票
 - ・出場選手保護者同意書
 - ・チーム紹介カード
 - ・指導者講習会アンケート
 - ・愛知県軟式野球連盟登録費（8,000円）
 - ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録費（5,000円）
 - ・全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会参加費（5,000円）
 - ・公認野球規則、競技者必携代（各1,000円/冊）
3. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
 - ・日光川ウォーターパークのグラウンドはマウンドへプレートを埋め込むと苦情を言われる場合がある。
→ 会場の事情に従う（抽選会時に周知する）。
4. 連盟確保マルエスJ号球
 - ・2チームより希望があった（4ダース）。
 - ・確保を20ダースしているため、追加の希望を確認する。
5. 審判講習会
 - ・明日（10日）の一般講習会（津島・愛西）は低気温が予想されるため雨予定のスケジュールで実施する。
 - ・今年の審判講習会は気温等の理由で雨予定のスケジュールとなった。もう少し暖かい時期に実施できないか？
→ 来年度までの検討事項とする。
6. その他
 - ・抽選会当日に事前の理事会で配布された大会資料を持参することで、抽選会当日も配布している役員、理事分の資料が削減できる。
→ 今回より実施する（本日、配布された大会資料は16日の抽選会に持参する）。
 - ・チーム名確認
津島神守ドラゴンズ、蛭間クラブ → 神守ブルージュニア
弥富北ベースボールクラブ、弥富桜野球部スポーツ少年団 → 弥富ベースボールクラブ

議事録 R19-03

種 別 理事会
日 時 2019年2月16日(土) 18時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室(西)

1. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認

種 別 理事会
日 時 2019年4月20日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室（西）

1. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の反省
 - ・メンバー表の提出遅れがあった。
 - ・次打者が投手の投球に合わせて素振りをしていた。
 - ・投球練習時に攻撃側がベンチ前で素振りをしていた。
 - ・バットリングをを使用して素振りをしていた。
 - ・ロングコートを着用した指導者がベンチ入りしていた。
2. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認
3. 野球規則の改訂
 - ・投球練習の球数および時間制限の廃止
→ 現行通りとする。
 - ・タイブレーク制度
無死満塁の状態で行う → 無死1・2塁の状態で行う
→ 連盟も改訂内容に従う。
 - ・投手の球数制限
8月の全国大会より採用となる。
愛知県軟式野球連盟は2019年度からの採用を見送りとした。
 - ・タイムの回数
守備側のタイム中の攻撃側のタイムは回数に含めない。
4. 審判講習会
 - ・低気温のため実技が実施できなかった。
→ 来年は規則改訂から中日少年（学童）軟式野球大会の間の実施を検討する。
5. 審判部
 - ・全試合の審判を審判部会員で担当することについて
→ 各市町村で意見集約をして、7月20日の理事会で検討する。

議事録 R19-05

種 別 理事会
日 時 2019年4月27日(土) 18時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 3 F 研修室

1. 中日少年(学童)軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認

種 別 理事会
日 時 2019年7月20日（土） 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 3 F 視聴覚室

1. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の反省
 - ・メンバー表の提出が遅い。
 - ・試合前練習時に指導者がマスクを着けずにキャッチャーをしていた。
→ 指導者でもキャッチャーをする場合はマスクを着用する。
 - ・打者が打った後のバット回収を次打者が行っているため打席に入るまでに時間がかかっていた。
→ バットの回収は次打者の次の打者が行うようお願いをする。
2. 審判講習会の実施時期変更
 - ・問題ないのではないか。
 - ・寒くない時期の方が良い。
 - ・一度実施してみてもどうか。
→ 県のブロック講習会後で実施を検討する（審判部）。
3. 審判部
 - ・審判は来年度も現行の4審制で行い、一・三塁審はチームからの差し出しとする。
→ 現行通り4審制とする。
 - ・来年度より審判講習会を2審制で行いたい。
4. 津島フェアリーズの活動
 - ・各市町村より意見頂いて今後の活動の参考としたい。
→ 津島フェアリーズとしてどうしていきたいかを決めてもらえば良い。
協力はするつもりであるがチームの事情もある。
保護者、選手から所属チームを優先したいとの声がある。
選手より津島フェアリーズでの活動が楽しいと聞いている。
家庭の判断に任せている。
単独チームを目指してはどうか？（過渡期の支援は必要である）
参加したくない選手もいるため強制はできない。

種 別 理事会
日 時 2019年8月17日(土) 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 2F研修室

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認

- ・参加チーム数
津島市 4チーム
愛西市 3チーム
あま市 6チーム
大治町 1チーム
弥富市 1チーム
蟹江町 3or2チーム
- ・9月22日は会場確保ができなかったため、大会日程の対象外とする。
- ・舟入ベアーズより選手9名での大会参加のお願いがあった。
→ 今回を認めた場合、内規の変更が必要となる。
いつまでに、選手が10名そろえば良いか？
→ 試合当日に登録書、保護者同意書が提出できれば良い。

2. 審判講習会等日程案

- ・例年、蟹江町は1月に一般講習会を実施しているが問題ないか？
→ 問題ない。
- ・審判講習会はライセンス付与、ルール周知の二面性がある。
講習内容は2審制、審判は4審制では矛盾があるのではないか？
→ 審判部に持ち帰り再検討する。

3. 審判・審判講習会

- ・審判は4審制（一・三塁審はチームからの差し出し）とのことであるが再検討をお願いできないか？
審判が親の負担になっており、野球をやらせない理由になっているのではないか？
→ 結論は審判部会で検討した結果である。2020年度は4審制（一・三塁審はチームからの差し出し）とするが、2021年度以降は再検討する。
- ・審判講習会は2審制で行う（3・4審制への応用も可能である）。
- ・上記について、各市町村の意見を集約する。

議事録 R19-08

種 別 理事会
日 時 2019年8月24日（土） 18時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室（西）

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
 - ・ 草平クラブ、舟入ベアーズが不参加となり参加チーム数は16チームとなる。

種 別 理事会
日 時 2019年10月19日（土） 19時～
場 所 大治町スポーツセンター 2F選手ミーティング室（西）

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の反省
 - ・ 給水タイムをとった時に試合を止めた時間を教えてほしいとのお願いがあった。
→ 再開後の残り試合時間をベンチに伝える。
他の理由で試合を止めた場合も同様の運用とする。
 - ・ B級はボークが不要であると勘違いしていた審判がいた。
 - ・ シートノック時にプロテクター、レガーツを着けていなかった捕手がいた。
 - ・ シートノック時の時間測定開始タイミングを指定してきた指導者がいた。
2. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認
 - ・ 18チームが参加予定。
3. 2019年度の収支予想
 - ・ 今年度は5万8千円の赤字となる見込みである。
 - ・ 5年前に10万円程度の費用削減を実施したが、チーム数減少による収入減により赤字となった。
 - ・ メダルが1個当たり150円の値上げとなった。
 - ・ メダルの費用が大会参加費とほぼ同額となっている。
 - ・ 収入増、支出減案
登録費、大会参加費の値上げ
メダルを小さいものに変更
三位、四位のメダルを廃止
指導者講習会の開催を隔年に変更
県大会参加チームへの助成金減額、廃止
4. 納会
 - 日 時：12月7日、18時開会
 - 場 所：津島市文化会館（大ホール）
 - 参加費：3,500円
 - 備 考：各チームの参加人数を海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会開会式前の打合せ時に報告する。
5. 2020年度野球規則、競技者必携
 - 各チームの購入希望数を海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会開会式前の打合せ時に報告する。
6. 幹事会
 - 日 時：11月4日（開会式終了後）
 - 場 所：津島市錬成館 礼の間
7. 審判講習会日程案
 - 審判部会員向けの審判講習会は3月の第四日曜日を予定している。
 - 県ブロック講習会は4月の第3・4週の予定である。

8. 審判

- 来年の一・三塁審はチームからの差し出し審判員ではなく、登録審判員（新設）が担当する。
- 登録審判員は、
1年単位の登録制（各チーム1名以上）
審判部会員の審判講習会を受講（必須）
- 上記により一般向けの審判講習会を廃止する予定である。
- 登録審判員の服装は審判部会員と同じ服装となるのか？
→ 審判部会員と同じ服装にする必要はない。
- 内規・規約は変更するのか？
→ 変更する。

8. その他

- 市町村・学校行事報告書の対象期間は？
→ 2か月分でよい。

議事録 R19-10

種 別 理事会
日 時 2019年10月26日（土） 18時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 2 F 研修室

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認

種 別 理事会
日 時 2019年12月14日(土) 19時～
場 所 弥富市総合社会教育センター 2F研修室

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の反省
 - ・シートノック時にバッターボックスのラインを踏む指導者、選手がいた。
 - ・父母の応援マナーが悪かった。
相手チームの守備機会時に「落とせ」との発言
審判へのクレーム
2. 納会の反省
 - ・会場が小ホールへ変更となったがサイズとして問題はなかった。
 - ・優勝監督の挨拶、締め挨拶を聞いていない参加者がいた。
→ 来年より優勝監督の挨拶は乾杯前に行く。
 - ・舞台がなくなったため、話をされている方が見えない。
→ 来年の検討事項とする。
3. 2020年事業計画案
 - ・審判部会員への審判講習会を4月12日とした。
登録審判員制度の新設により審判のチーム差し出しが廃止されるため、一般向け審判講習会を廃止とした。
 - ・幹事会からの提案を検討する機会がない。
→ 幹事会後の11月7日に理事会を追加する。
 - ・中日少年(学童)軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会は5月10日としたが問題はないか?(今年は5月6日に実施)
→ 開会式会場確保の問題があるため、担当地区の事情を考慮して日程を決定する。
 - ・7月の理事会は必要か?
→ 翌年の予算等の検討が議案であるが、近年は特に議案がないため廃止する。
4. 規約・内規の変更案
 - ・一・三塁審がチーム差し出しから登録審判員へ変更となるため、関係する記述を変更した。
 - ・登録審判員の審判講習会参加は必須か?
→ 参加が前提であるが、理由によっては審判長、副審判長の判断により参加したとみなす場合もある。ただし、不参加理由の他に該当者の審判の力量も判断材料となる。
 - ・一般向け審判講習会が廃止となるが、ルール改正等の周知はどうするのか?
→ 周知文章を作成して配布する予定である。
5. 2020年予算案
 - ・幹事会からの提案の経緯は以下の通りである。
11/4 フェアリーズのユニフォーム代として加盟チームより一律1万円を徴収する。
収支が赤字になるのであれば、連盟登録費を1万円(現在は5千円)に値上げしてはどうか?
12/6 フェアリーズのユニフォーム代に余剰金を充てられないか?
全額が難しい場合は不足分を加盟チーム負担としてはどうか?
 - ・一般向け審判講習会が廃止となるため、来年は今年と比べて3万円の費用減となる。
 - ・理事会では県大会参加チームへの助成金減額、廃止、指導者講習会の隔年開催を案として各市町村へ持ち帰ることになっていた。
→ 各市町村で意見集約をして、次回の理事会で検討する。

6. 指導者講習会

- 毎年、中日ドラゴンズの三木様に講師をお願いしていたが、三木様が中日ドラゴンズのコーチに復帰されるため講師ができなくなった。そのため、三木様へ代わりの講師を探していただくお願いをした。

7. その他

- 祝日は指導者不足となるため、大会日程から外すことはできないか？
土曜日開催も含めて検討して欲しい。
→ 土曜日は学校行事、雨天時等の予備日としている。
開催日程の前倒しにより祝日を外すことは可能である。
来年の大会開催までに検討する。
- 担当地区だけではグラウンド確保が難しくなっている。2回戦以降は柔軟に対応しては？
→ 来年の大会開催までに検討する。
- フェアリーズの練習日を増やす予定である（月1日では都合により参加できない選手がいる）。
→ 来年の総会で周知する。